

2 目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	グループホーム独自や、事業所全体での避難訓練は定期的に行っているが、地域との協力体制が整っておらず、地域との合同の避難訓練等は行えていない。	災害時に地域の協力を得られるような体制を築く。	①事業所の避難訓練の際、地域への協力・参加を呼びかけていく。 ②夏祭りや文化祭などの行事に地域の皆様に参加していただき、施設を知っていただく。	1年
2	3	町内会に加入しているが、回覧板が回ってこないで地域の情報に乏しく、地域行事の把握ができない。	日常的に散歩を行ったり、地域行事に参加する。	①日常的に外に散歩に出る回数を増やす。 ②地域行事を把握し、積極的に見学・参加していく。	1年
3	15	食事作りは法人として、厨房で行うことになっているため。各ユニットにキッチンはあるが利用頻度は少ない。	日常的に食事の準備は温め程度であっても今後も継続し、配膳や片づけを一緒に行う機会を増やす。おやつ作りや行事食、手作りの誕生会などを行っていく。	①日常のおやつ作りの回数を増やす。 ②季節行事の際もおやつ作りを行えるように計画する。 ③ユニットで味噌汁を作ったり、ご飯を炊く機会を設ける。	1年
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。